

宮城県内におけるガンカモ類生息調査の結果について(確定値)
(平成29年1月12日実施)

1 生息数及び構成比

種類	羽数:羽	構成比:%	備考
ガン類	169,290	74.8	過去3番目に多い
ハクチョウ類	14,914	6.6	過去4番目に多い
カモ類	41,983	18.6	過去35番目に多い
計	226,187	100.0	過去6番目に多い

※この調査は昭和44年度から実施している。

2 前年同期との比較

単位:羽

調査月日	ガン類	ハクチョウ類	カモ類	計
平成29年1月12日	169,290	14,914	41,983	226,187
平成28年1月14日, 15日	174,955	12,974	51,157	239,086
増 減	▲ 5,665	1,940	▲ 9,174	▲ 12,899

3 主な確認地

(1)ガン類

昨年の羽数

蕪栗沼	大崎市田尻	77,552 羽	77,613 羽
伊豆沼・内沼	栗原市・登米市	68,634 羽	83,039 羽
化女沼	大崎市	16,699 羽	7,507 羽

(2)ハクチョウ類

伊豆沼・内沼	栗原市・登米市	6,461 羽	1,745 羽
木間塚橋(鳴瀬川)	大崎市鹿島台	1,649 羽	143 羽
鳴瀬大橋(鳴瀬川)	東松島市	916 羽	217 羽

(3)カモ類

大沼	仙台市	2,928 羽	1,249 羽
伊豆沼・内沼	栗原市・登米市	2,566 羽	4,897 羽
小野田大橋(鳴瀬川)	加美町小野田	2,000 羽	0 羽

4 調査箇所数

県内のガン, ハクチョウ, カモ等の飛来地約500か所

5 調査人員

県職員, 県自然保護員, 蒲生を守る会及び日本雁を保護する会の会員等 113 人

6 その他

本調査の内容については, 宮城県自然保護課ホームページで確認できます。

HPアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/gankamo-top.html>

7 飛来状況

渡り鳥は順調に飛来していると言える。